

2020年12月15日

にじの会利用者・ご家族の皆様
関係者の皆様

社会福祉法人にじの会
理事長 石崎 優仁

当法人での新型コロナウイルス陽性者発生への対処状況のお知らせ

日頃より当法人の事業に大変お世話になっております。

掲記の件ですが、以下のような経過となっています。

- ① 12月12日(土)生活介護事業所大沢にじの里の日中支援担当職員が体調異常により受診しPCR検査を受検しました。その旨をにじの会対策本部に連絡しました。本部では本人の9日以降の行動記録作成を求め報告を受けました。同時に担当グループの職員・利用者の14日(月)の隔離を指示しました。
- ② 12月14日(月)AMに新型コロナウイルス陽性が判明しました。直に対策本部会議を開催し以下の取組を実施しました。
 - ・担当保健所に状況報告をして濃厚接触者・消毒作業等につき指示を仰ぎました。
 - ・行動記録に基づく接触者31名につき、唾液によるPCR検査を実施しました。
 - ・行動記録の範囲につき職員による消毒を実施しました。
 - ・生活介護事業所大沢にじの里・未来工房にじの翌15日の休止を決め、ご家族に連絡しました。
 - ・担当グループの利用者でにじの会の生活施設利用の人には生活施設での隔離対応を実施しました。
- ③ 12月15日(火)AM7時に前日のPCR検査の結果、全員陰性の報告がありました。
 - ・大沢にじの里・未来工房にじの職員による消毒作業を実施しました。
 - ・担当保健所より「濃厚接触者は無し、消毒作業は塩素系での自主消毒を」との指示があり、事業所「大沢にじの里」については2週間状況確認の指示がありました。
 - ・生活施設利用者の隔離は解除しました。
 - ・大沢にじの里・未来工房にじの16日(水)からの再開を決め、ご家族に連絡しました。

以上のような経過で職員に陽性者は出ましたが、幸い施設内感染は防止できていますので、12月16日以降は通常の運営に戻すことになりました。今後は、一層の感染予防の徹底に努めていく所存です。